

1年生学年だより

豊中市立第五中学校 2023年9月1日(金) No.12



『平和について考える』

道徳の時間に夏休みの平和の課題をクラスで発表しました。

夏休み中に本や新聞、ニュース等で、武力衝突、事故や災害、広島や長崎の原爆のこと、沖縄戦のこと等を読んだり、見たりして今一度『平和』について考えたことを、作文や標語、絵や習字等の様々な方法で表現してくれ、クラスの前で発表してくれました。また他の人の考えを聞くことで改めて『平和』の大切さを考える1時間となりました。



《みんなの感想より》

●クラスメイトの発表の中で「当たり前」ということについて発表している人が多かったので、「当たり前」について考えてみました。すると、当たり前じゃないことがたくさん出てきました。学校に行けること、習い事ができること、おいしいご飯が食べられること、他にもいっぱいありますが、これはすべて当たり前じゃないと感じました。なので、ちゃんとお母さんお父さんに感謝したいなと思いました。口だけで言うんじゃないくて、しっかり心を込めて感謝したいです。

●平和のためにできることを発表していて、みんなからの目線が自分に来ているのがわかって、足が震えたし、緊張しすぎて声が出なかったです。自分の発表が終わったあと、拍手が聞こえて、「あ、良かった」と思いました。みんなからの質問がきたときに自分の発表をよく聞いてくれていたことがわかり、とても安心しました。今回学んだ

ことがあります。それはTさんの発表で、今あることを大切にしないといけないということがとても分かりました。



●やっぱり戦争はよくないなあと考えた。Nさんが「平和の対義語は戦争」と言っていたけれど、本当にその通りだと思った。「国民のために戦争をする」という人はやっぱり好きになれない。結局人がたくさん死ぬから。戦争を二度としない国になればいいと心から思った。



●(前略)中には自分で世界を変えるのは難しいことから本当に小さなことをテーマにしている人もいて、それもいいなと思いました。それぞれ思いを込めて真剣に考えて周りに伝える空気良かったです。自分も小さなことでいいから少しずつ平和について考えて行動したいと思いました。



●今日みんなの発表を聞いて、平和はやっぱり大切だなと思いました、他の人の作文を聞いていたら、平和のためにいろいろなことができることを知ることができました。他にも広島や長崎だけでなく戦争で大変だったところや、今も大変な思いをしている国があるということを改めて知ることができました。今、日本は平和だけど、いつ平和じゃなくなるかわからないので、今の平和を大切にしていこうと思いました。



●自分がクラスで発表して思ったことは、戦いが続くと多くの犠牲がたくさん出るので、1つしかない命を大切にしないといけないと思った。また、身近なことで平和にするのは難しいけど、どんなに小さなことでも平和になるために貢献したい。日本は、今は争いとかなないけれど、ロシアとウクライナはいまだに戦争をしているから、戦争をやめてほしい、これから生きていく中で、平和だけじゃなく環境問題だったり、難民などのたくさん問題があるから、そのことについて考えながら生きていく。



●みんな「平和」とか「戦争」とか書いていたけど、「平和の裏は戦争と思わない」という言葉がすごく感動しました。私を含め、大体の人が、「平和と戦争」は裏表の関係だと思っているはずなのに、思わないと思う人の意見を聞いて「確かになあ」と思いました。

まだまだ、昼間は暑い日が続きます。体育大会に向けて放課後の作業等も始まりますので、水筒には、たっぷりのお茶のご用意をお願いします。